第14号様式（第８条関係）
（その１）

収　支　報　告　書

（令和 7 年分）

（ふりがな）
1　政治団体の名称
だいにほんしんせいかい
大日本神聖會

2　主たる事務所の所在地
〒813-0003
福岡市東区香住ヶ丘2丁目34-28-201

3　代表者の氏名
代表　本内秀樹

4　会計責任者の氏名
占部加津明

連絡先
（担当者）　占部加津明
（電　話）　TEL(092)410－9997

※事務担当者の連絡先も収支報告書の閲覧等の対象に含まれます。

政治団体の区分	
☐ 政党	☐ 政治資金規正法第１８条の２第１項の規定による政治団体
☐ 政党の支部	☑ その他の政治団体
☐ 政治資金団体	☐ その他の政治団体の支部

活動区域の区分	
☑ ２以上の都道府県の区域等	☐ 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無
☑ 無
☐ 有
（以下は、指定「有」の場合のみ記入）
公職の種類
（現職・候補者の別）（ 現職 ・ 候補者 ）
資金管理団体の届出をした者の氏名

国会議員関係政治団体の区分
☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体
☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者の氏名
公職の種類
（現職・候補者の別）（ 現職 ・ 候補者 ）

資金管理団体の指定の期間
平成・令和　年　月　日から
平成・令和　年　月　日まで

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
平成・令和　年　月　日から
平成・令和　年　月　日まで

福岡県選挙管理委員会 受付 -8.3.26 第　号 受付時刻　時

受付 8.4.17 収支公開室 第　号

※選挙管理委員会使用欄

団体コード（備考３）	年分	整理区分		入力	
0 0 0 0 ＿ ＿ ＿ ＿ ＿ 0		期限内 ☐	17② ☐	表紙 ☐	収 ☐
		期限後 ☐	解散 ☐	内容 ☐	支 ☐
					資産 ☐

027

813960

必須様式（1/4）

（その２）

１ 収支の総括表

収　入　総　額	406,599	①+②
（前年からの繰越額）	6,599	①（前年報告書の繰越額）
（本年の収入額） ２ 収入項目別金額の内訳 の（１）～（６）の計	400,000	②（本年の収入）
支　出　総　額	406,010	③（その13の合計を記入）
翌年への繰越額	589	①+②−③

２ 収入項目別金額の内訳

（１）個人の負担する党費又は会費

金　　額	2,500,000	円
員　　数 （党費又は会費を納入した人の数）	50	人

（２）寄附

ア　寄附(イを除く。)の区分	金　額	備　考
（ア）個人からの寄附	0	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：個人）
（うち特定寄附）	0	
（イ）法人その他の団体からの寄附	0	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：法人その他の団体）
（ウ）政治団体からの寄附	0	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：政治団体）
小計 ((ア)+(イ)+(ウ))	0	④
（寄附のうち寄附のあっせんによるもの）	0	
イ　政党匿名寄附	0	⑤
合　計 （ア＋イ）	0	④+⑤

必須様式(2/4)

（その３）

(3)機関紙誌の発行その他の事業による収入　（「政治資金パーティー」の場合は欄外の※に注意すること。）

事業の種類	金額	備考（※政治資金パーティーの場合は要記入）
機関紙発行	1,000,000円	
本頁上記の小計	1,000,000円	
合計	1,000,000円	

※　政治資金パーティーによる収入である場合は、「事業の種類」欄には政治資金パーティーの名称を、「金額」欄には収入の金額（パーティー券のその年の売上額）を、「備考」欄には、開催年月日、開催会場の所在地、開催会場名（部屋の名前も含む。）を記載すること。
政治資金パーティーを他の政治団体と共同で開催した場合にあっては、その旨及び当該他の政治団体の名称を「備考」欄に記載すること。
また、収入が１千万円以上である政治資金パーティー（＝「特定パーティー」）については、様式（その１０）も記載すること。

事業収入

（その６）

(6)その他の収入

摘　　要	金　　額	備　　考
本頁上記の小計	0	
１件10万円未満のもの	500000	
合　　計	500000	

※ １件10万円以上の収入については、個別に内容を記載し、それ以外のものについては、一括して「１件10万円未満のもの」欄に合算して計上すること。
なお、預金利子については、同一金融機関の同一種類の預金利子であれば、証書番号が異なっていても、まとめて１件とし、その利子の合計額が10万円以上であれば、収入年月日ごとに内訳を記載すること。

その他収入

（その１３）

３　支出項目別金額の内訳

(1)支出の総括表

項目	金額	備考（※）
１　経常経費		「資金管理団体」又は「国会議員関係政治団体」である期間中の支出は、項目（人件費を除く）ごとにその14 に内訳を記載すること
（１）　人件費	3,000,000 ⑥	
（２）　光熱水費	85,108 ⑦	
（３）　備品・消耗品費	196,718 ⑧	
（４）　事務所費	430,654 ⑨	
小　　計	3,712,390 ⑩	（⑥～⑨の計）
２　政治活動費		項目ごとに その15 に内訳を記載すること
（１）　組織活動費	0 ⑪	
（２）　選挙関係費	0 ⑫	
（３）　機関紙誌の発行その他の事業費	257,848 ⑬	（ア＋イ＋ウ＋エ）
ア　機関紙誌の発行事業費	110,000	
イ　宣伝事業費	147,848	
ウ　政治資金パーティー開催事業費	0	
エ　その他の事業費	0	
（４）　調査研究費	0 ⑭	
（５）　寄附・交付金	0 ⑮	
（６）　その他の経費	91,772 ⑯	
小　　計	349,620 ⑰	（⑪～⑯の計）
合　　計	4,062,010	⑩＋⑰

※ 支出先が当該団体の本部又は支部であるものについては、項目ごとの額を備考欄に記入し、併せてその内訳を様式（その１６）により報告すること。

☆支出がある場合には、本様式は必須となる。

（その１５）

(3)政治活動費の内訳

項目別区分 機関紙発行事業費（印刷代）

支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
	十億 百万 千 円				
本頁上記の小計	0				
その他の支出	11000				
合計	11000				

※ 「項目別区分」欄には、その１３「２政治活動費」中の(1)～(6)(ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ １件５万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず１件１万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

（その１５）

(3)政治活動費の内訳

項目別区分 宣伝事業費（街宣活動）

支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
本頁上記の小計	0				
その他の支出	147848				
合計	147848				

※ 「項目別区分」欄には、その１３「２政治活動費」中の(1)～(6)(ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ １件５万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず１件１万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

（その１５）

(3)政治活動費の内訳

項目別区分 その他の経費（雑費）

支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
本頁上記の小計	0				
その他の支出	91772				
合計	91772				

※「項目別区分」欄には、その１３「２政治活動費」中の(1)～(6)(ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ １件５万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず１件１万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

（その１７）

資 産 等 の 状 況

１ 資産等の総括表

資産等の有無			
項目別区分	有(※)	無	備　　考
ア　土　　地	□	☑	
イ　建　　物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が１００万円を超える動産	□	☑	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が１００万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が１００万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が１００万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が１００万円を超える借入金	□	☑	

※　有の場合、その内訳を様式（その１８）に記入すること。

（その２０）

宣　誓　書

添付書類（別添のとおり）

□ １　領収書等の写し

□ ２　監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）

□ ３　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓日
令　和　8　年　3　月　26　日

政治団体の名称　大日本神聖會

会計責任者の氏名　占部加津明　㊞

※ 以下は**解散日の属する年の収支報告書（解散届に添付する収支報告書）のみ記入**すること。

代表者の氏名　　印

（備考）「会計責任者の氏名」欄には、記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず会計責任者本人が自署すること。
解散する年の収支報告書である場合には、「代表者の氏名」欄にも記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず代表者本人が自署すること。
宣誓日は、必ず記載し提出すること。

必須様式（4/4）